

キャンペーン中!

- 18リットルの水を吸水
- 排水が簡単
- コンパクトに収納
- スポンジの交換作業が簡単

押して歩くだけ! 路面の水を素早く吸水

ウォーター



と目 使っ得

10/1 ▶▶ 11/30

キャンペーン

雨、雪が増えるこれからの時期の必需品!
この機会にぜひご利用ください。

期間限定



特別価格にて販売中!

詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

当社商品に関するご注文・お問い合わせはこちらまで

Tel 076-289-6639 (直通) Fax 076-289-6637

#SANKO NEWS 11

2018年11月号 Vol.110

SANKO サンコー企業株式会社

石川県河北郡津幡町宇旭山11番地2 〒929-0447
Tel: 076-289-6708 (代表) Fax: 076-289-7992

月刊 サンコーニュース

SANKO NEWS

November
2018
Vol.110

11

路面標示は
なぜ縦長なのか。

どうして?



路面標示はなぜ縦長なのか。

路面標示の見え方

歩行者、自転車、自動車運転者など、路面標示を見る場合は、いずれも斜め上から見下ろして見えています。その視点で見ると、手前が大きく見え、奥が小さく見えます。また、視点が高くなるほど、見える路面の面積は大きくなるといわれ、路面標示も見やすくなると考えられます。

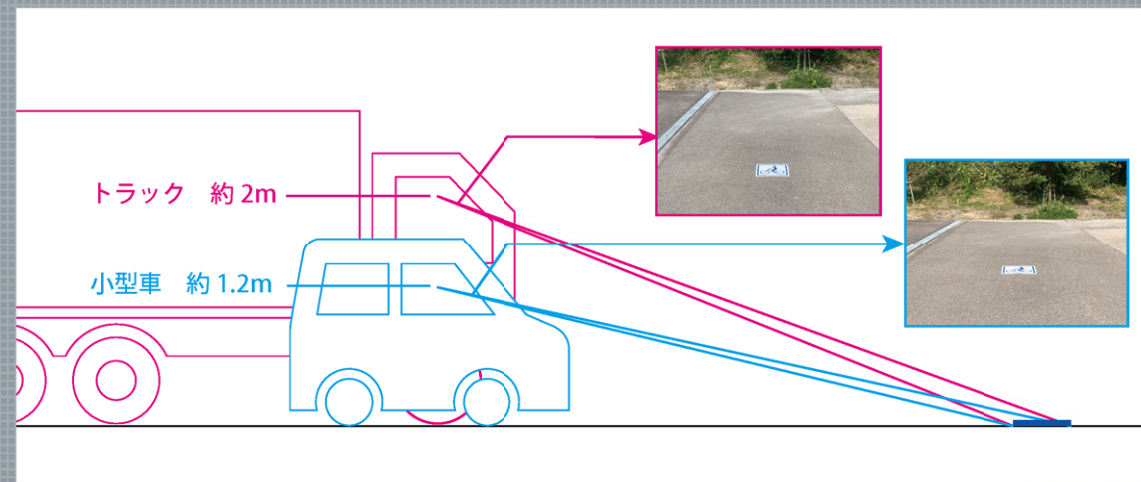
路面標示の大きさ

一般的な道路に描かれている「徐行」を例にあげると、幅が90cmに対し、長さが2.4mになっています。速度標示においては幅1.2mに対して長さ5mになっています。このように標示の内容や場所によって縦横比率は異なりますが、車道の路面標示はほとんどが縦長の標示になっています。自動車運転者の特性上、数十メートル先を見ているので、縦長で書くと遠くから見たときに普通の文

字に見えます。これはアナモルフォーズ(だまし絵)の一種であり、その視覚効果を利用しています。

路面標示と視野

視覚特性として、歩いただけで横の物が見えにくくなったり、自転車、自動車など速度が早い乗り物になるにしたがい、よく見える範囲が限られてきます。動いている物からの視覚特性を「動体視野」や「動体視力」といいます。速度が速くなるとともに、動体視野は狭くなっていきます。止まっている時の視野は約200°ですが、時速40km/hでは、100°になり、静止時の約1/2の視野範囲になります。速度が上がるにつれ視野が狭くなるため、自動車運転者は手前よりも常に遠くを注視しています。そのため、横よりも縦に長い標示の方が自動車運転者に遠くからも見やすく、認識しやすいようになっています。



視点の高さによる路面標示の見え方の違い



速度と視野範囲



レイアウト図と自動車運転時の見え方の違い

縦長の路面標示は本当に見やすいのか？—社内検証—

「本当に縦長の路面標示は見やすいのか。」「比率の違いで見え方は変わるのか。」
駐車場を想定して、社内で検証してみました。

【検証条件】

場 所：社内駐車場

路面標示：文字「車」 角ゴシック 白

車 種：乗用車(プロボックス)

車 向 き：前向き前方

運 転 者：当社社員(30～60代・男女) 計5人

実験方法：6m幅の駐車場通路を想定。文字の20m手前から時速10kmで走行し、
可読できた位置で停止し、50cm単位で測定。

【検証写真】 10m手前で撮影



横1:縦1
W800×H800mm



横1:縦1.5
W800×H1200mm



横1:縦2
W800×H1600mm



横1:縦2.5
W800×H2000mm

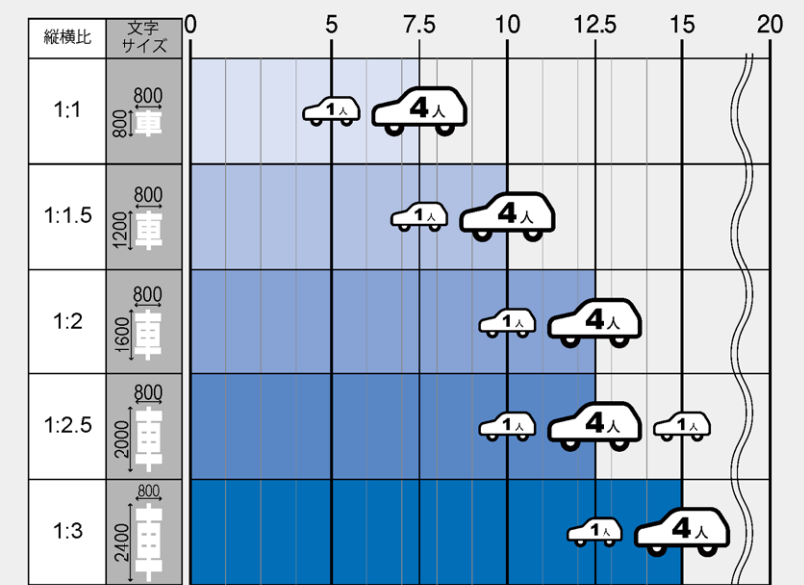


横1:3
W800×H2400mm

【検証まとめ】

駐車場通路の路面標示を車の正面から見た場合、縦に長いほど、標示物から離れたところで可読できると答えた人が多かった。車の正面から見た場合は、縦横同じ長さより、縦長のほうが見やすいという結果になりました。

※社内検証結果であり、
見やすさを保証するものではありません。



冬期におけるシート製品 施工上の注意点

- ◆設置路面に凍結防止剤等が残留している場合、必ず除去を行ってください。
- ◆設置路面温度が低い場合、設置路面を加熱することで、シートの接着強度が高くなります。

